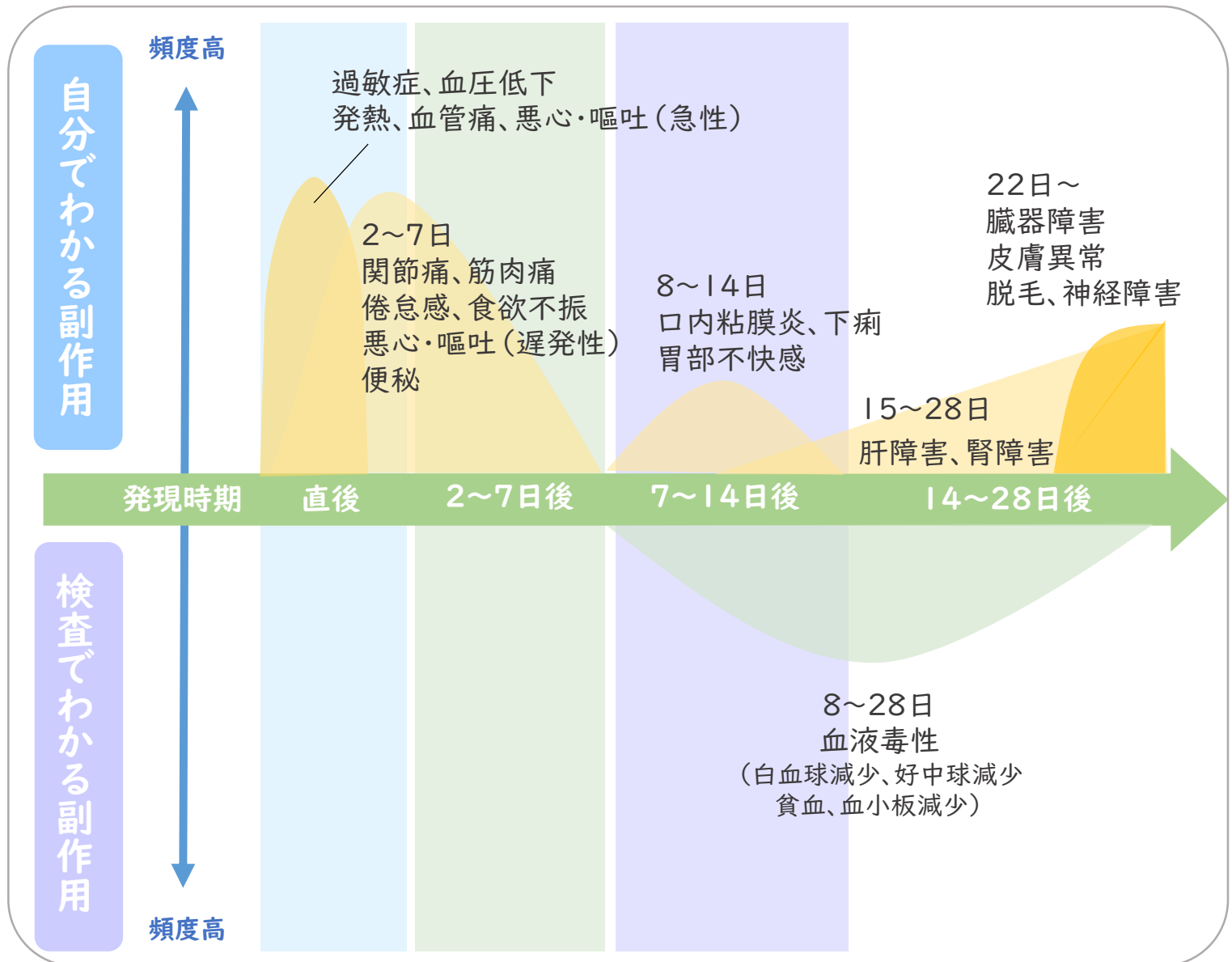


# 代表的な副作用の発現時期

実際の発現頻度、程度、時期については抗がん薬の種類によって異なり、  
また個人差もあります（一般的な目安としてご参照ください）



## ● 抗がん剤による主な副作用の発現時期

|          |                                |
|----------|--------------------------------|
| 投与日直後    | 過敏症、血圧低下、発熱、血管痛、悪心・嘔吐（急性）      |
| 2日～7日    | 関節痛、筋肉痛、倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐（遅発性）、便秘 |
| 8日～14日   | 口腔粘膜炎症、下痢、胃部不快感                |
| 8日～28日   | 血液毒性（白血球減少、好中球減少、貧血、血小板減少）     |
| 15日～28日  | 肝障害、腎障害                        |
| 22日～     | 臓器障害、皮膚異常、脱毛、神経障害              |
| 2か月～6か月後 | 肺塞栓症、うっ血性心不全、自己免疫疾患関連副作用       |
| 数年後      | 自己免疫疾患関連副作用                    |

TEL. 078-261-6711

平日（8：30～17：00）⇒ 各診療科が対応

時間外（17：00～翌8：30）及び土・日・祝日⇒ 救急外来が対応

社会医療法人神鋼記念会  
神鋼記念病院